

令和6年9月24日

保護者の皆さま

川崎市教育委員会事務局
健康給食推進室

学校給食に関するアンケートのお願い

白頃から、学校教育活動へご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

川崎市の学校給食では、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、子どもたちの健康の増進、体位の向上を図るだけでなく、学校給食を生きた教材として小中一貫した9年間にわたる食育を推進することで、バランスのよい食事や望ましい野菜の摂取量、人と一緒に食事をするものの意味、多様な食品の選び方、日本の食文化、さらには食品ロスなど環境への配慮などを伝え、健康的な食生活を実践するための力を育んでいます。

また、本市の学校給食費は小学校と特別支援学校では平成30年度以降、中学校では平成29年度以降据え置いています。しかし、昨今の物価高騰の影響により、今後も同額の学校給食費で本市が望ましいと考える給食を提供していくことが難しい状況となっています。

つきましては、今後も、美味しく、健康的で、子どもたちが大好きな学校給食を継続していくため、保護者の皆さまのご意見をお聞かせください。

回答の所要時間は5分程度の内容となっておりますので、次のフォームからアンケートにご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

いただいたご意見は、施策の参考とさせていただきます。このアンケートで個人が特定されることはありません。(回答は任意です。)



【URL】

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeLQ3cYYxsBkYPMJPB6m524z9qz0A0gkS5OglQrHrXmThfLw/viewform>

アンケート回答締め切り 令和6年10月11日(金)

(問合せ先)

川崎市教育委員会事務局 健康給食推進室

電話 044-200-1309、FAX 044-200-1810

メールアドレス 88kyusyoku@city.kawasaki.jp

本市の学校給食のコンセプト「健康給食」

1 とにかく「美味しい」学校給食

- ✓ 栄養バランスのとれた魅力ある美味しい給食の提供
- ✓ 和風の天然だしなどを使用し、薄味で美味しい味付けの工夫
- ✓ 「国産食材」にこだわり、安全・安心な給食の提供

2 自然と「健康」になる学校給食

- ✓ 年間1食平均15品目以上の食材を使用
- ✓ 米飯給食により、和の食文化の理解・継承を図る
- ✓ 中学校で年間1食平均「国産野菜125g以上」が摂れる

3 みんなが「大好きな」学校給食

- ✓ 給食レシピの配布や献立のポイントの紹介
- ✓ 人気ランキングやレシピを募集(中学校給食献立コンクール)して献立に反映

しゅうじょうしょくざい こめ にく やさい
主要食材(米、肉、野菜
など) 国産率100%

おも きんにく ひふ つめ からだ
主に筋肉や皮膚、爪など体を
つくるものになる「タンパク質」

は ほね せいちよう ひつよう
歯や骨の成長に必要な
「カルシウム」

わふう てんねん うずあじ
和風の天然だしなど、薄味
で美味しい味付けの工夫

しゅうじょう しゅうさい ふくさい た
主食、主菜、副菜で足り
ない栄養素を補う。

おも からだ ちようし とどの
主に体の調子を整え、ほ
かの栄養素のはたらきを
補助する「ビタミン」
「ミネラル」「食物繊維」

おも えねるぎー
主にエネルギーのもと
になる「炭水化物」
中学校では90%
以上、小学校では
週3回は米飯
給食

中学校の献立メニューの一例

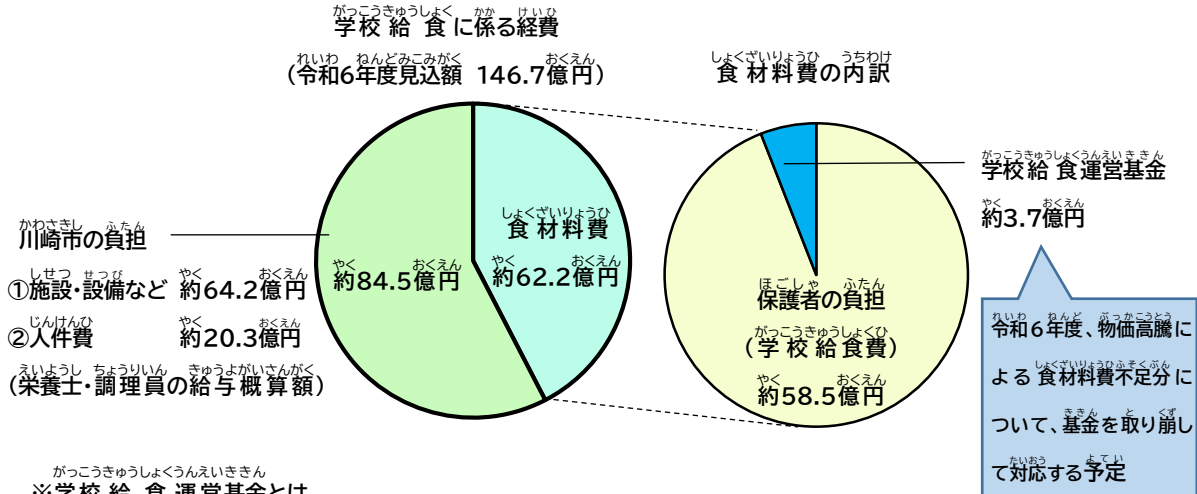
麦ごはん、豚肉と生揚げの炒め煮、塩だれ野菜、肉団子中華スープ、牛乳

川崎市では、引き続き「国産食材」の使用など安全・安心を第一に、栄養バランスのとれた魅力ある美味しい給食を提供していきたいと考えています。また、成長の過程で様々な食材に慣れることができるよう、多様な食材を、自然とたくさん食べられるような献立を提供したいと考えています。さらに、子どもたちの給食の楽しみや季節を知るための生きた教材として、旬の果物やデザートを献立にバランスよく取り入れたいと考えています。

しかし、昨今の食材価格の上昇により、将来にわたって「健康給食」の観点から望ましい献立を提供していくことが難しくなっています。

学校給食に係る経費

川崎市では、学校給食に係る経費は、学校給食法などにに基づき、給食の実施に必要な施設や設備に関する経費や人件費などは公費で負担し、食材料費は学校給食費として保護者の皆さまにご負担いただいています。



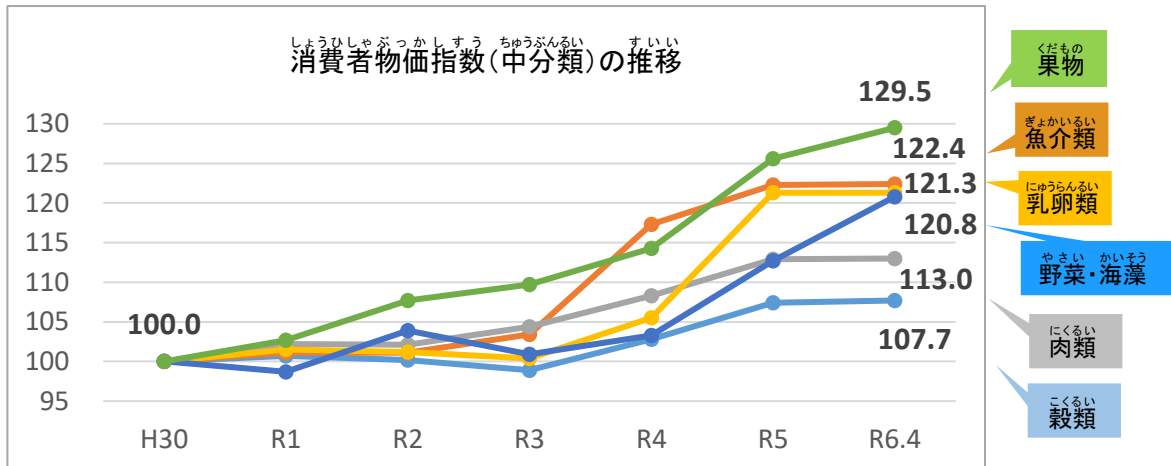
※学校給食運営基金とは、一時的な物価高騰、災害や感染症などに備えて、食材料費の契約事務手続における差金などを積み立てたものです。

【現在の学校給食費】

校種	学年	1食あたり 学校給食費	月額
小学校	全学年	270円	4,600円
中学校	1・2年	320円	4,800円
	3年	320円	4,600円
特別支援学校	幼稚部	180円	3,000円
	小学部	270円	4,500円
	中学部・高等部	320円	5,400円

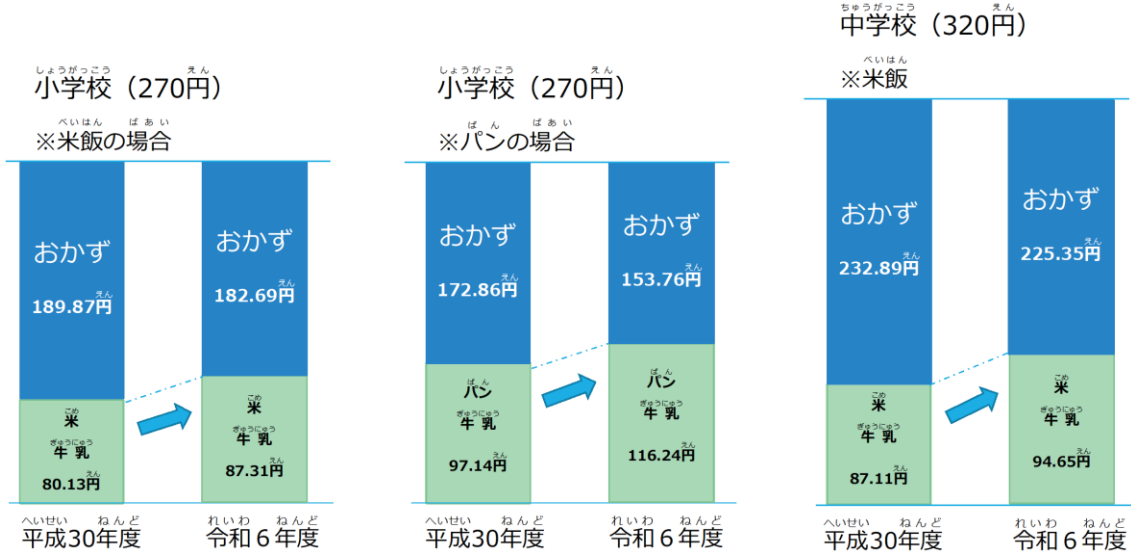
本市の消費者物価指数の推移

前回、小学校の学校給食費を改定した平成30年を100として比較すると、給食で使用される各食材は、穀物7.7%、肉類13%、それ以外は20%以上、物価が上昇しています。



食材費の状況

主食(ごはん、パン)と牛乳の価格も上昇する中で、相対的におかずに使用できる額が減少しています。さらに、肉・魚・野菜・果物などおかに使用する各食材の価格も上昇していることから、多様な食材を使用した献立の提供が難しくなっています。



近年では、保護者の皆さまからいただいている学校給食費だけでは食材料費が不足する事態となっており、令和4・5年度は、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用することによって、学校給食費の不足分に充当し、保護者負担の軽減を図ってきました。令和6年度は、学校給食運営基金を全額取り崩して不足分に充当する予定ですが、来年度は基金による対応が困難な状況です。

また、食材料費を抑制するため、今までのような献立が提供できない状況となっています。

